

令和元年度 東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
東北そば研究会 開催要領

東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会
農研機構東北農業研究センター
水田作研究領域長（部会長） 石井卓朗
畑作園芸研究領域長（副部会長） 若生忠幸

1. 趣 旨

東北地域は、そばの作付面積が 16,500ha（平成 30 年）で、北海道の 24,400ha に次ぐ国内有数の産地となっている。東北地域におけるそば産地のさらなる振興のためには、基本技術の励行による生産の安定化、実需者ニーズに沿った品質・ロットの確保、持続的な販売体制の構築などにより経営の安定化を図ることが重要である。また、そばの新たな需要や販路を開拓し、産地の知名度の向上等を図りつつ地域振興に向けて取り組むことも重要である。このため、東北そば産地の振興方策について意見交換を行う。

2. 主 催 農研機構東北農業研究センター
農林水産省東北農政局

3. 開催日時 令和 2 年 2 月 12 日（水） 13:30～16:30

4. 開催場所 仙台合同庁舎 A 棟 8 階講堂（仙台市青葉区本町 3-3-1）

5. 内 容

1) 基調報告

①自殖性ソバの今とこれから

農研機構次世代作物開発研究センター畑作物研究領域 松井勝弘 氏

②(株) そば研におけるそば生産振興について

農業生産法人 株式会社そば研 常務取締役 藤原洋介 氏

③東北のソバに必要なこと

筑波大学 生命環境系 教授 林久喜 氏

2) 情勢報告

①そばをめぐる状況について

農林水産省

②各県のそば振興の現状と課題等について

各県担当者

3) 情報・意見交換

6. 参集範囲

国立研究開発法人および公設試験研究機関、農林水産省、東北農政局、県行政・普及部局、大学、生産者、実需者、その他推進部会長が必要と認める者

7. 参加申込み

ファクシミリによる（締切り令和 2 年 1 月 31 日（金））

8. 連絡先 東北農政局生産部園芸特産課 大塚秀明
〒980-0014 仙台市青葉区本町 3 丁目 3 番 1 号仙台合同庁舎 A 棟 6 階
電話：022-221-6193（課直通） ファクシミリ：022-217-4180（代表）